

平成28年度教育研究活動報告書

| | | | |
|--|---|----|-------------|
| 氏名 | 藤井 佐美 | 所属 | 芸術文化学部日本文学科 |
| 学位 | 博士（文学） | 職位 | 准教授 |
| 専門分野 | 民俗学・伝承文学 | | |
| Ⅰ 教育活動 | | | |
| 本年度担当科目 | | | |
| | 授業科目 | | |
| 学部 | 民話研究 民俗学1 民俗学2 伝承文学専門演習A 伝承文学専門演習B フィールドワーク 瀬戸内文化論 卒業論文（構想・準備） 卒業論文（制作） | | |
| 大学院 | 地域文学特論 日本文学・言語文化総論 研究指導（論文指導） | | |
| Ⅱ 研究活動 | | | |
| これまでの主な研究業績（5件まで） | | | |
| 〈著書〉〈展覧会〉〈論文〉〈翻訳〉〈学会発表〉〈学術表彰〉〈その他〉 | | | |
| （1）〈単著書〉『真言系唱導説話の研究---付・翻刻 仁和寺所蔵『真言宗打聞集』』（日本学術振興会科学研究費助成図書、三弥井書店、平成20年） | | | |
| （2）〈論文〉シリーズ『唱導文学研究』第2・3・4・5・6集所収、三弥井書店） | | | |
| （3）〈論文〉中世文学と隣接諸学シリーズ8『中世の寺社縁起と参詣』（竹林舎、平成25年） | | | |
| （4）〈論文〉石垣島の御嶽と説話---四箇の伝承事例を中心に---（『説話・伝承学』第20号、平成24年） | | | |
| （5）〈論文〉南島説話と祭祀の変容---神女・真乙姥をめぐる伝承---（『尾道市立大学日本文学論叢』第8号、平成24年） | | | |
| 本年度を含む過去3年間の研究業績 | | | |
| 〈著書〉〈展覧会〉〈論文〉〈翻訳〉〈学会発表〉〈学術表彰〉〈その他〉 | | | |
| （1）〈論文〉尾道市久山田町の伝承文化3---平成二十八年度・民俗研究の展示より---（『尾道文学談話会会報』第7号、平成29年2月） | | | |
| （2）〈論文〉平成二十八年度日本文学科フィールドワーク成果報告（『尾道文学談話会会報』第7号、平成29年2月） | | | |
| （3）〈論文〉伝承文学比較双書『鷹と鍛冶の文化を拓く 百合若大臣』（三弥井書店、平成27年） | | | |
| （4）〈論文〉絵巻『道成寺縁起』を読み解く---安珍清姫伝説を追って---（『尾道文学談話会会報』第6号、平成27年） | | | |
| （5）〈論文〉真福寺蔵『説経才学抄』布施の唱導説話---演変をめぐる注解---（『尾道市立大学芸術文化学部紀要』第13号、平成26年） | | | |
| （6）〈論文〉尾道市久山田町の伝承文化3---平成二十六年度・鉦太鼓踊りの調査研究---（『尾道文学談話会会報』第6号、平成26年） | | | |
| （7）〈論文〉民話に関する大学生の意識調査---尾道市立大学「民話研究」のアンケート結果を中心に---（『尾道文学談話会会報』第5号、平成26年） | | | |
| （8）〈論文〉尾道市久山田町の伝承文化1---平成23~24年度の調査研究---（『尾道市立大学地域総合センター叢書』7、平成26年） | | | |
| 現在の研究テーマ（3つまで） | | | |
| （1）説草と唱導の場 | | | |
| （2）民話と祭祀伝承の関係 | | | |
| （3）地域の伝承文化 | | | |
| 学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） | | | |
| 所属学会・所属団体 役職等 | | | |
| 日本民俗学会、奄美沖縄民間文芸学会（運営委員）、説話・伝承学会、説話文学会、仏教文学会、日本仏教総合研究学会、日本宗教文化史学会、日本昔話学会、日本口承文芸学会、中世文学会、中古文学会、西行学会、日本文芸学会、伝承文学研究会、唱導研究会、立命館大学日本文学会（評議員）、尾道市立大学日本文学会（会計）、尾道市立大学伝承文化研究会（代表） | | | |
| Ⅳ 社会活動 | | | |
| 1. 学外活動（本年度1年間の活動状況） | | | |
| （1）尾道文学談話会第12回「瀬戸内海の伝承を歩く1」（尾道市立大学美術館） | | | |
| （2）朗読ボランティア・ひびき会40周年記念講演「伝えること・伝わること」（尾道市総合福祉センター） | | | |
| （3）栗原北公民館文化講演会「浦島伝承の魅力」 | | | |
| 2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況） | | | |
| | 委員会等の名称 | | |
| （1）尾道市関係 | 都市計画マスタープラン策定に係るまちづくり協議会委員会 | | |